


事業番号	10 05 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検	
事業名	信州ジビエ総合振興対策事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室	実施期間	H16～	E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)									
8つの重点目標	労働生産性、観光消費額								
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり								

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除や捕獲等の対策と併せ、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進め、民間との協働により、信州ジビエをビジネスとして定着させるための総合的な振興を図り、農山村の活性化に資する	
	【これまでの取組】 信州ジビエの生産及び流通の体制整備、人材育成、普及啓発 (主な成果) ・(株)イオンとの販売調整 ・(株)デリシア、(株)テンホウ・フーズとの需給調整	
令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	・衛生管理の行き届いた質の高いジビエ生産に向けて、食品衛生法の一部改正により令和3年6月から本格施行されるHACCPに沿った衛生管理が求められる。 ・シカ肉の出荷制限解除による信州ジビエの安全性の向上を図る必要がある。	・健康福祉部との連携によるジビエ生産を行う食品事業者を対象としたHACCP導入に向けた研修会の開催や質の高い信州ジビエの生産体制整備への支援を実施する。 ・シカ肉の安全な流通を確保するため、放射性物質検査を継続して実施するとともに、安全性が確認されてきていることから、出荷制限解除に向けて関係機関と協議を行う。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓ 食肉加工施設に対するHACCP導入支援 ・県内12施設を対象にHACCP導入に向けた研修会を実施し、制度導入義務化への対応を支援	
	✓ 信州ジビエの生産体制整備への支援 ・市町村や協議会が行う衛生管理の行き届いた質の高いジビエ生産に係る施設整備や販路開拓等の活動を支援	
	✓ シカ肉の安全な流通を確保するための放射性物質検査の実施 ・富士見町産シカ肉の全頭調査と県内シカ肉のモニタリングによる放射性物質検査を実施	
衛生管理の行き届いた食肉処理施設		

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		R1年度	R2年度	R3年度
1	HACCP認証施設数	-	-	-	4	前年度繰越 0 当初予算 7,521 補正予算 0 合計(A) 7,521 うち一般財源 2,482 決算額(B) 5,097 職員数(人) 1.0	0	0	要求 16,061 予算案 16,061
2							11,384		
3							-1,887		要求 16,061 予算案 16,061
4							9,497		要求 1,921 予算案 1,921
5							2,297		
成果指標設定理由		1 HACCP研修受講12施設のうち1/3の施設認証を目標値として設定							

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号 10 05 02 事業改善シート（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	信州ジビエ総合振興対策事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室
-----	---------------	----	-----	-----	-------------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
1	信州ジビエ総合振興対策事業	7,521 千円	11,384 千円	要求 予算案	16,061 16,061 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容（予定）		
1	信州ジビエ生産体制整備	交付金	捕獲・搬送・解体加工まで良質なジビエ生産に必要な施設整備と販路開拓等の体制整備を支援		
2	信州ジビエ流通体制整備	直接	ジビエ流通・消費、衛生管理の専門家を通じ販路開拓や流通体制を整備するほか新たに義務化される食肉加工施設の衛生管理体制の整備を支援		
3	信州ジビエ活用促進	直接	安全なジビエを提供するための放射性物質検査を実施		